

# しんわ

確かな学力を身に付け、  
自らの生活や夢・未来に生かそうとする児童の育成  
～ 笑顔 挑戦 思いやり～

重点的に育成をめざす資質・能力  
○やり通す力 ○自分で考え取り組む力 ○協働する力

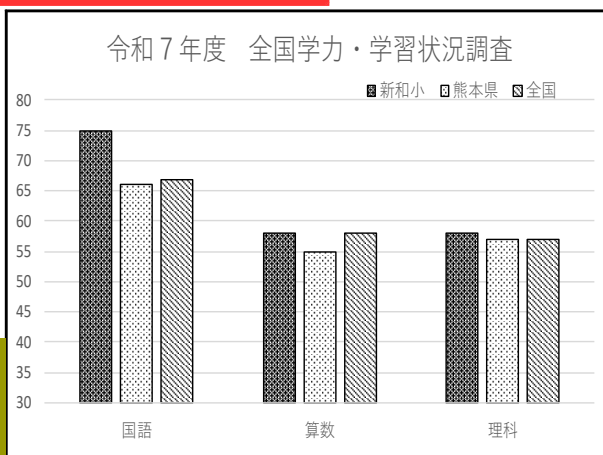


## 令和7年度 全国学力・学習状況調査結果のお知らせ

7月末、文部科学省が「令和7年度全国学力・学習状況調査」の結果を公表しました。本校でも4月17日(木)、6年生を対象に国語・算数・理科そして質問紙の調査を実施しました。本校での各教科の平均正答率を全国・県の平均正答率と比較してみると、右のグラフのとおり、国語・算数・理科ともに全国・県平均と同じか上回るという結果でした。

また昨年度(5年時)の県学力・学習状況調査での本校と県の平均正答率との差を今回の結果と併せて比べてみると、次のようになりました。

《国語》R6県調査 +1.0 → R7全国調査 +9.0  
《算数》R6県調査 +4.3 → R7全国調査 +3.0  
《理科》R7全国調査のみ +1.0



良好に力が伸びてきていることが現えます。

ただし、各教科において、以下のような課題があることもわかりました。今後校内でも、今回の調査結果を分析し、共有して、課題の改善に努めてまいります。

### 【教科ごとの課題】

#### 国語:全体的に…

- ・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることに引き続き課題がある。
- 文章の中から必要な情報を取捨選択したり、整理したり、再構成したりすることが重要である。
- 必要な情報は、目的に応じて変わるため、読む目的を明確にすることも大切である。

#### 《本校で特に…》

- ・自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること
- ・事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること
- ・「話すこと・聞くこと」の強化を

#### 算数:全体的に…

- ・異分母の分数の加法の計算をすることはできているが、数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えること
- ・伴って変わる2つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことはできているが、百分率を用いる場面において、倍を使って捉え直し表現すること
- ・目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること

#### 《本校で特に…》

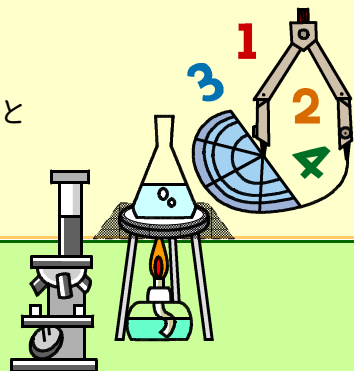
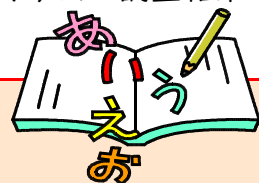
- ・簡単な二次元の表から、条件にあった項目を選ぶこと
- ・平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図すること
- ・台形の意味や性質について理解すること
- ・伴って変わる2つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすこと
- ・「図形」「測定」「データの活用」に課題 ・選択式問題に課題

#### 理科:全体的に…

- ・電気が通る回路のつくり方について理解し、表現すること
- ・「粒子」「生命」「地球」を柱とする領域に課題 ・選択式問題に課題

#### 《本校で特に…》

- ・赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想して、表現すること



- ・顕微鏡を操作し、適切な像にするための技術が身に付いていること
- ・水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解すること
- ・水が氷に変わる温度を根拠に、オホーツク海の氷の面積が減少した理由を予想し、表現すること

【児童質問紙調査から】…肯定的な回答が多かったです。前向きに取り組めているようです。

「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」という肯定的な回答についての全国平均との比較です  
《上回っていたものは…》

- 朝食を毎日食べている ○毎日、同じくらいの時刻に起きている ○新聞を読んでいる
- 自分には、よいところがあると思う ○将来の夢や希望を持っている
- 人が困っているときは、進んで助けている ○自分と違う意見について考えるのは楽しい
- 地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりする
- ICT機器を活用して…
  - ・自分のペースで理解しながら学習を進めることができる
  - ・分からないことがあった時に、すぐ調べることができる
  - ・楽しみながら学習を進めることができる
  - ・自分の考えや意見をわかりやすく伝えることができる
  - ・友だちと協力しながら学習を進めることができる
- 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している
- 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる
- 各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行った
- 学習内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の授業につなげることができた
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる
- 総合的な学習の時間で、自分の課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んだ
- 学級生活をよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている



《下回っていたものは…》

▼毎日、同じくらいの時刻に寝ている

【今後の取組】…さらなる向上を目指し、全学年でがんばります

#### (1) 授業改善

- 県学力調査過去問題等の活用
- 主体的な学びの充実
- 学び合いの仕方のモデルの活用
- 複数体制による個別指導の工夫・徹底
- タブレットを活用した個別・協同学習の工夫
- 新和中校区「学びの基本」の共通実践

#### (2) 言語環境の整備

- MVPノートコンクール
- コミュニケーションスキルの向上
- 聞き方・話し方名人のモデル作成・活用
- メディアコントロールの結果分析・活用
- おすすめの本の紹介
- 並行読書の励行
- 学びタイムの徹底
- (子ども)新聞の活用

#### (3) 家庭学習

- 「家庭学習のしかた」を活用した家庭学習の質の向上：授業と家庭学習のリンク

## ワークキャンプへの参加

8/7(木)に新和町民センターで天草市社会福祉協議会新和支所主催のワークキャンプ事業が行われ、4～6年の14名の児童が参加しました。今年度は、車イスやアイマスクの体験をし、その後、パラリンピックスポーツの「アキュラシー」「ボッチャ」の体験をして、楽しみながら障がいのある方の立場になって考えることができ、よい学びとなりました。

## 9月の行事予定



- 8/29日(金):始業式
- 9/2日(火):委員会、図書館巡回お話し会(4～6年)
- 3日(水):小中合同校内研修
- 9日(火):読み聞かせ
- 10日(水):街頭指導
- 12日(金):全校集会(給食保健)
- 14日(日):新和町敬老会
- 15日(月):敬老の日
- 17日(水)～18日(木):修学旅行(6年)
- 19日(金):ふれあいいきいきサロン交流大会(4年)
- 22日(月):クラブ
- 23日(火):秋分の日
- 25日(木)～26日(金):集団宿泊教室(5年)
- 29日(月)作陶体験:絵付け(6年)
- 30日(火):読み聞かせ、市教委経営訪問、委員会

